

2018.5.12 危機管理士1級勉強会レポート

2018年5月12日(土) 14:00~15:30 ちよだプラットフォームスクエア4階 会議室

2018年5月12日の日本危機管理機構 第9回 定時総会にて、
日本危機管理士機構「危機管理士セッション」を実施しました。
危機管理士1級取得者2名の方に発表いただきました。

「中部版「くしの歯作戦」【道路啓開オペレーション計画】(案)」

洞庭 敏昭 (株式会社オリエンタルコンサルタンツ)



東日本大震災を踏まえ、南海トラフ巨大地震が発生した際、人命救助のための救援、救護ルート確保を円滑に行うための作戦「くしの歯策戦」についてお話いただきました。津波等により、莫大な被害を受けた地域での救援・救護活動を支援するための「道路啓開」について。全ての被災地への緊急物資輸送ルートを確認するためにはどのように対応をすべきか、具体的な例を交えてお話いただき、緊急時の「道路啓開」の重要性を改めて考えさせられる機会となりました。

「基礎自治体危機管理監としての挑戦」

澤島 博 （四街道市危機管理監）



澤島さんご自身の、自衛隊を退官→浦安市危機管理監→四街道危機管理監という経歴を歩んできた経験から、東日本大震災後に発生した浦安市の液状化問題の復旧、復興までの取り組みについて。現在、働かれている四街道市での危機管理監としての取り組みについて、また危機管理監としての今後の抱負について、熱くお話いただきました。